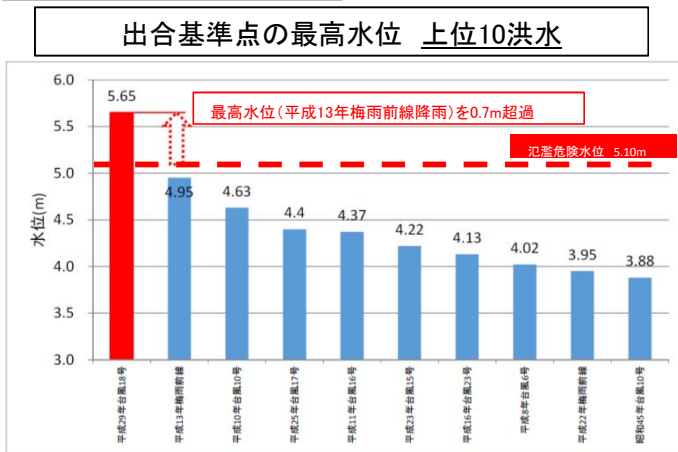


台風第18号による出水、河川管理施設への被害及び応急復旧等について、重信川流域の3市2町の市長・町長へ状況説明を実施しました。

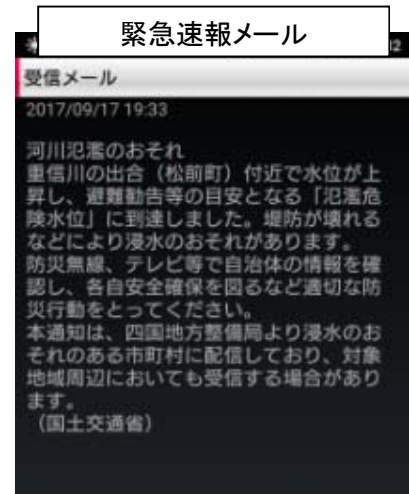
平成29年9月17日(日)の台風第18号の影響により、重信川では氾濫危険水位を超える戦後最高水位となる大きな出水となりました。河川水位が氾濫危険水位を超えるおそれがあったことから事務所長より松前町長等へホットラインし、氾濫危険情報を直接伝達しました。さらに四国初の緊急速報メールを活用して洪水情報のプッシュ型配信を行い、住民等の自主的な防災行動を支援しました。またこの出水により堤防漏水等の施設被害も発生したことから、事務所長から3市2町の市長・町長へ出水状況、河川管理施設の被災状況、応急復旧等の説明を行いました。

- ・10月2日(月) 松前町長、砥部町長
- ・10月5日(木) 伊予市長、東温市長
- ・10月6日(金) 松山市長(代理)

首長説明時の資料



歴代最高水位比較表



緊急速報メール画面



重信川の出水状況



重信川の出水状況



被災状況(松山市垣生地先)



被災状況(東温市久谷地先)